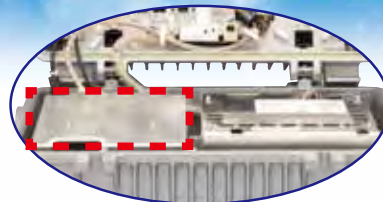


Kシリーズ ハイブリッドマルチファンクション増幅器

MHMF-4760-K4

MIHARU
Link the Future



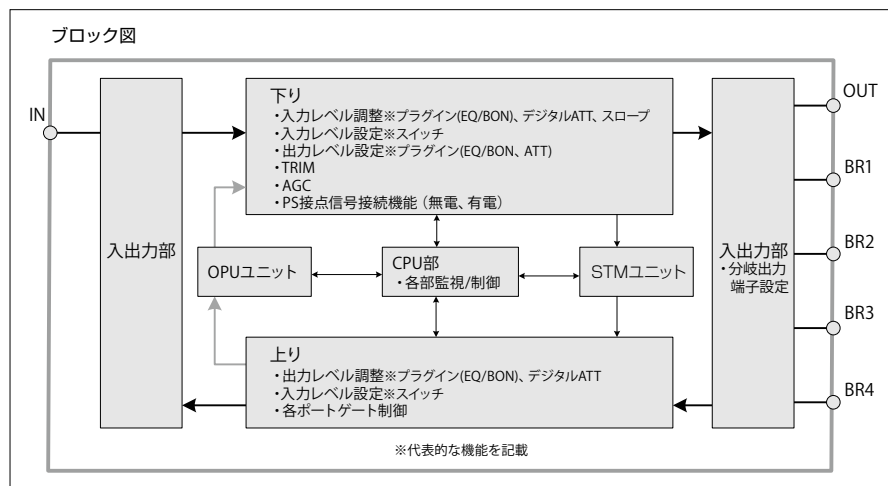
光ユニット(OPU)実装時

マルチな入出力設定を可能にした ハイブリッドマルチファンクション増幅器

概要

通常は770MHz双方向増幅器として動作し、光ユニット(OPU)を実装することで光ノードとしても動作できます。下り・上り入力レベル設定、下り幹線・分岐出力レベル設定の機能があるので自社もしくは他社製の様々な光ノード・TBA・TDAに設定でき、既設増幅器を再調整することなく、元位置交換ができます。

光ユニットには2タイプあり、増幅器でシステム構築した後に光ユニットを追加することで光ノード対応または光バックアップ対応が可能です。



特長

- 下り・上り入力レベル設定機能、下り幹線・分岐出力レベル設定機能により、自社・他社の様々なTBA・TDAのレベルに設定が可能
- レベル調整に使用するプラグインはデジタルATT・スロープの搭載により種類を低減
- 光ユニットの冗長型光送受信ユニットを追加することで増幅器からノードへ機能変更でき小セル対応が可能
- 光ユニットの非冗長型光受信ユニットを追加することで下り系統の光バックアップ対応※が可能

※光バックアップ対応での本器監視・制御はFTTxマネージャーでのみ可能

- 光ユニットの下り出力レベル調整は自動調整機能の搭載により容易に可能
※451.25MHzパイロット信号必須
- 各周波数ポイントの周波数特性をTRIM(別売)によって微調整が可能
- 下りフラットテスト端子により周波数特性の調整が容易
- 下り入力テスト端子の位置移動により上位機器の信号チェックが可能
- 上りゲート制御機能を各ポートに実装、混合雑音調査・対策に有効
- ステータスマニターユニットの共通化により管理効率を向上
- ステータスマニターユニットの選択によりFTTxマネージャーまたはステータスマニターセンター装置での監視・制御が可能

主な仕様

同軸増幅器として使用時

項目	下り信号系	上り信号系
伝送帯域	70~770MHz	10~60MHz
最大伝送容量	デジタル信号	デジタル信号
入力レベル設定可能範囲	68 (標準) / 66/72dBμV	幹線: 75 (標準) / 80/85dBμV 分岐: 77 (標準) / 82/87dBμV
出力レベル設定可能範囲 (70/451.25/770MHz)	幹線 (標準): 88.9/95.7/99.4dBμV 幹線 (最大): 102.0/107.4/110.3dBμV 幹線 (最小): 83.9/90.7/94.4dBμV 分岐 (標準): 97.0/102.8/106.0dBμV 分岐 (最大): 101.0/106.8/110.0dBμV 分岐 (最小): 80.6/80.8/81.0dBμV	101.0dBμV
出力リフト設定可能範囲 (770MHz~70MHzレベル差)	幹線: 8.3~13.3dB 分岐: -2.0~12.6dB	-
電源動作範囲	AC40~60V	
消費電力	力率改善型AVR使用時: 36VA以下 (商用時、STM有) コンデンサインプット型AVR使用時: 61VA以下 (商用時、STM有)	

光ノードとして使用時

項 目	下り信号系	上り信号系
伝送帯域	70～770MHz	10～60MHz
光入力レベル	変調度3.5%：+2～-7dBm 変調度4.0%：-7～-8dBm	—
光出力レベル	—	+3または+6dBm
光コネクタ	SC-APC型 (斜めPC研磨)	
電源動作範囲	AC40～60V	
消費電力	力率改善型AVR使用時：42VA以下 (商用時、STM有) コンデンサインプット型AVR使用時：67VA以下 (商用時、STM有)	
構 造 (共通)		
外形寸法 (突起部除く)	364 (W) ×262 (H) ×148 (D) mm	
質量	7.2kg以下 7.3kg以下 (STM有) 8.0kg以下 (STM、OPU有)	

※各商品の仕様・デザイン・価格等は予告無く変更することがあります。

三井通信株式会社

本 社 / 〒247-8538 神奈川県鎌倉市岩瀬1285 TEL 0467(44)9111(代) FAX 0467(44)6491
東日本 中部 関西 中国 九州 西東北 信越 北陸 北関東 山陰 四国 <http://www.miharu.co.jp>

2016年6月
M074A